




木造阿弥陀如来坐像

指定区分	県指定重要文化財(彫刻)
読みかた	もくぞうあみだによらいざぞう
所在地	和気町泉 安養寺
指定年月日	昭和47年12月9日
解説	総高139.9cm。檜材の寄木造。全体的に定朝様の流れをくんでいるが、理知的で若々しい顔つきから鎌倉時代前期の作と思われる。作者は不詳であるが、寺伝によると、裏山の神の上山の頂上にあつた金剛寺が焼失した際、寺僧が背負って下山し、安養寺内の一坊に安置したと伝わる。
アクセス方法	JR岡山駅から徒歩約25分／路面電車「城下」下車徒歩約10分／岡電バス「後楽園前」下車すぐ
公開状況	岡山県立博物館にて展示 [問い合わせ先]086-272-1149
設備	<p>駐車場は岡山後楽園駐車場を利用。</p> <p>    </p>
備考	